

## 目的人物自動抽出およびタグ付け技術

ライセンス契約を受けていただき 本発明の実用化を目指していただける企業様を求めます。

フォトアルバムから目的の人物を自動的に判断し、タグ付けを自動的に行うクラスタリング技術です。

### ◆背景

現在、写真はフィルムよりも電子データで管理することが主流です。膨大な写真データの自動管理には機械学習などによる人物認識とタグ管理システムが用いられます。しかし写真に偶然写った、目的人物とは無関係な他人や、広告看板内の著名人写真なども管理対象となってしまう、不要な管理タグが付けられてしまうため、必ずしもユーザーの意図する適切な整理状態とはなっていません。

### ◆発明概要と利点

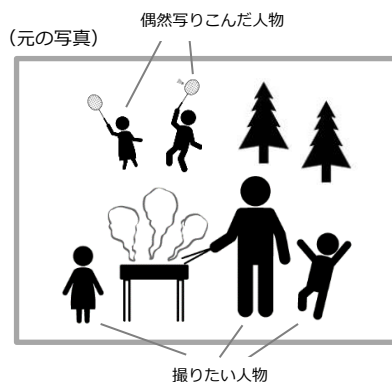
京都大学では独自のアイデアに基づき、多くの写真をより適切に整理できる手法を発明しました。

#### ➤ 目的の人物「だけ」を高精度に自動判断

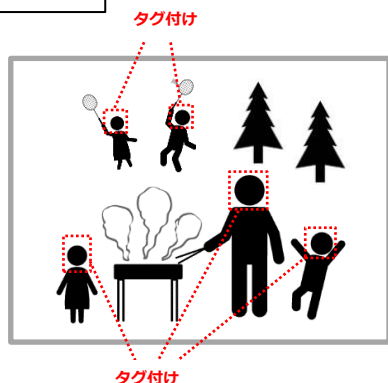
写真を比較し、家族や友人など本当に撮りたかった人「だけ」を自動的に判断し、クラスタリングをします。

#### ➤ 必要最低限のタグ付け

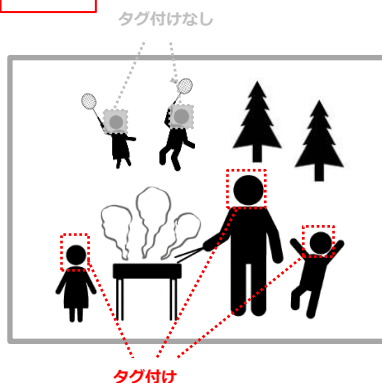
クラスタリング後、自動的に目的人物ごとにタグ付けし、整理します。無関係な人物はタグ付けされないため、管理がしやすくなります（下図）。



従来技術



本発明



### ◆研究段階

ランダム人物画像を用いたサンプル写真により動作確認済み。

### ◆発表状況

電子情報通信学会（2016年3月17日）にて発表

### ◆用途

➤ クラスタリング技術

- ① フォトアルバム
- ② 文書検索

### ◆希望の連携形態

- 実施許諾（非独占/独占）
- オプション（非独占/独占）

※本発明は京都大学から特許出願中です。

### ◆お問い合わせ先

京都大学産学連携担当

関西TLO株式会社

ライセンシング・アソシエイト

担当：藤ヶ崎 諒平

〒606-8501

京都市左京区吉田本町 京都大学

国際科学イノベーション棟5階

(075)753-9150

fujigasaki@kansai-tlo.co.jp



Office of Society-Academia  
Collaboration for Innovation  
KYOTO UNIVERSITY

関西TLO株式会社  
TECHNOLOGY LICENSING ORGANIZATION